



日本共産党 北区議会議員

No.42 2023.1月号

## せいの恵子 区政レポート

日本共産党北区議員団  
〒114-8508

王子本町 1-15-22

<http://keiko-seino.com>  [mail@keiko-seino.com](mailto:mail@keiko-seino.com)

ご相談は  
お気軽に 070-3531-0812

**2023年 今年もよろしくお願ひいたします**  
**みなさんの声と結んで**

**区政を変える飛躍の年に**



新しい年、2023年を迎えました。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

今年4月には区議会議員選挙が行われます。大軍拡、大增税、物価高騰の中、命と暮らしを守る政治へ転換させるだいじな選挙です。

私は区議会議員1期目の活動では、看護師・保健師として、精神科の現場で働いてきた経験から、生きづらさを抱える人たちに心を寄せ、議会初質問で精神障がい者の地域自立支援の問題を取り上げました。

ほかにも、ひきこもりやヤングケアラー、性的マイノリティなど、存在が見えにくく、声を上げるのが難しい人たちの課題を議会で取り上げ、支援の拡充を求めてきました。

競争と分断の中で「自己責任」を押し付ける社会から、国や自治体が公的役割をしっかりと果たし、多様な生き方をサポートする社会へと、みなさんの声と結んで引き続き全力でがんばります。



# 北区が**学校給食費完全無償化**へ



## 北区賀詞交歓会で花川区長が表明

4日、北とぴあで開かれた北区賀詞交歓会で、花川区長が「北区の区立小中学校における学校給食費の完全無償化を実施してまいります」と表明しました。学校給食については、北区では現在、2人目半額、3人目以降無料としていますが、1人目からの完全無償化の表明は、東京23区では葛飾区に次いで2例目となります。

**【裏面に詳報】**

# 住民たむらひねばり強く



## 区民の声が動かししました

北区で小学校・中学校の

# 学校給食 完全無償化 実現!!

23区で  
2番目

## 給食費無償化への歩み

■2016年9月 第3回定例会・文教子ども委員会  
「北区立小中学校第3子以降の給食費無料化を求める陳情」で、共産、社民が採択を主張。自民・公明が継続審査を主張し、陳情は継続審査に

■2017年3月および2018年3月 第1回定例会  
新年度予算への組み替え動議で学校給食第3子からの無償化を提案。自民・公明などの反対で動議は否決

■2019年2月 第1回定例会  
やまき直人議員が代表質問で、学校給食無料化を要請

■2019年9月 第3回定例会  
北区が「小・中学校での学校給食は、第2子は半額、第3子以降は無料とする」との方針を打ち出す

■2020年10月  
第2子半額、第3子以降無料の給食費負担軽減開始

■2021年3月および2022年3月 第1回定例会  
新年度予算への組み替え動議（新社会党と共同提出）で、第1子からの給食費負担軽減を提案。動議は自民・公明などの反対で否決

■2022年9月 第3回定例会  
野口まさと議員が代表質問で、給食費補助のさらなる拡充とともに、国や東京都に対して完全無償化実現に向けての予算措置を求めることを要望

■2022年12月19日  
日本共産党北区議員団として、学校給食費無償化の実施をはじめ5項目を花川区長に申し入れ



■2023年1月4日  
花川区長が賀詞交歓会で給食費完全無償化を表明

最初に、第3子以降の無料化を求める陳情が出されたのが2016年第3回定例会でした。この時は、自民・公明が継続審査を主張したため、陳情は採択に至りませんでした。

党区議団は、新年度予算案が示されるたび21年以降も予算組み替え提案、代表質問での

追及を重ね、昨年末には再度、区長への申し入れを行いました。自民、公明などによつて予算組み替え提案が否決されても、住民とともにねばり強く行動し、議会論戦を続けてきたことが、今回の区長表明につながったのです。

駅頭宣伝カレンダー

朝 7:30~8:15  
雨天中止

1/6(金) 王子駅 (親水公園口)	1/3(金) 板橋駅 (東口)	1/20(金) 西巣鴨駅 (セゾンビル側)	1/27(金) 王子駅 (親水公園口)
--------------------------	-----------------------	-----------------------------	---------------------------